

## 声帯振動を測定する教育に参加された方、 または声帯振動を測定する診療を受けられた患者さんへ

「声帯振動により発生する流速変動と音圧変動の関係について」について

### はじめに

医学部保健学科成人・老人看護学講座では、健康な成人、嚙声のある患者を対象に研究を実施しています。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

### 1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、2005年4月1日から2014年12月24日までの期間に、鳥取大学医学部保健学科成人・老人看護学講座ならびに感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科において実施した、声帯振動を測定する教育または診療の結果から、情報を集めさせていただき、「流速が変動することによって声道の音圧が変動しその音圧変動が伝搬される過程」を調査します。

すべての情報は、鳥取大学医学部保健学科成人・老人看護学講座で集計されます。情報は、研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究に参加される学生または患者さんは、他の学生または患者さんへの個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

### 2. 取り扱う情報

これまでに実施した教育または診療から以下の項目を集めさせていただきます。

#### 【学生または患者さん情報】

年齢、性別など

#### 【機器に関する情報】

内視鏡（喉頭ファイバースコープ）、マイクロフォン、流速センサー

教育または診療時に得られた内視鏡画像、音声などの記録を以下の測定目的で使用させていただきます。

内視鏡画像：声帯振動解析、測定部位確認

音声：音圧解析

流速センサー：流速解析

### 3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2026年3月31日まで行う予定です。

### 4. 個人情報保護の方法

学生または患者さんの情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、氏名、イニシャル、住所、電話番号、カルテ番号等などの直ちに個人を識別できる個人情報は匿名化\*され、本研究では匿名化された情報を使用します。このようにして学生または患者さんの個人情報の管理については十分に注意を払います。

\*匿名化について：本研究にご提供いただく情報については、学生または患者さんの氏名、住所、電話番号、カルテ番号等など、学生または患者さん個人を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。なお、研究の過程で情報がどの学生または患者さんのものかを知る必要がある場合も想定されます。その場合に備えて、情報と個人を結びつけることのできる対応表を作成させていただきますが、この対応表は研究責任者によって鍵のかかる保管庫で厳重に管理されます。

### 5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた学生または患者さん個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、将来の嚔声の治療法の進歩に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた学生または患者さんへの謝礼等もありません。

不利益・・・情報収集のみであるため、特にありません。

### 6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、集めさせていただいた学生または患者さんの情報が医学の発展に伴い、他の病気の診断や治療に新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、学生または患者さんの情報は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画をたてて研究に参加する医療機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

### 7. 研究への情報使用の取り止めについて

個人の情報を研究に用いられたくない場合には、いつでも取り止めることができます。取り止めを希望された場合でも、研究責任者や他の職員と気まずくなることはありませんし、何ら不利益を受けることはありませんので、下記【問い合わせ窓口】までお申し出ください。

取り止めの希望を受けた場合、学生または患者さんの情報を使用することはありません。この場合には、個人を特定できない状態にして、速やかに廃棄させていただきます。

しかし、取り止めを希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

## 8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学医学部保健学科成人・老人看護学講座の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

## 9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に個人情報明らかにすることはありません。

## 10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

## 11. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、情報の使用を望まれない場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

### 【研究責任者】

片岡 英幸 鳥取大学医学部保健学科成人・老人看護学講座 教授

〒683-8503 鳥取県米子市西町 86

TEL：0859-38-6622 / FAX：0859-38-6629

\*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。

(URL：<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>)